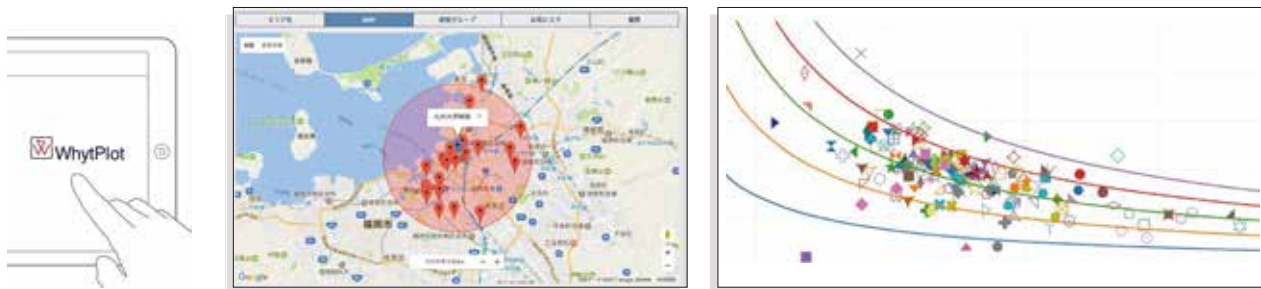


データを見える化した先に マーケティングの未来が広がる



最適な医療現場の実現をITで支援するリーズンホワイは、既存のサービス「ストラテジー」を2017年3月にリニューアルし、「WhytPlot(ホワイトプロット)」として新たにリリース。豊富にある分析メニューが、より直感的に操作しやすくなり、視覚的にもさらに理解しやすいシステムへと進化を遂げています。以下、「WhytPlot」について解説いたします。(リーズンホワイ株式会社 代表取締役 塩飽哲生)

「WhytPlot」が役立つ理由

2017年4月、厚生労働省において地域医療連携推進法人制度が施行され、それに伴い、地域医療構想や地域包括ケアシステムなど、個々の病院単位ではなく、エリア全体の医療を考える動きが急速に進んでいます。そういった状況のなか、医療機関だけでなく、製薬メーカーや医薬品卸など、医療関連のステークホルダーについても、エリア全体を考慮する必要性が生じてきています。

「WhytPlot」とは、全国約3,000の病院の実績値と市区町村別人口などのパブリックデータを統合した上で、様々な切り口によって病院データの分析が可能となる(*)ツールです。

*厚生労働省の中央社会保健医療協議会(中央社会保険医療協議会診療報酬調査専門組織(DPC評価分科会))が毎年公開しているDPCデータを、弊社独自の解析メニューにより、どなたでも簡単に医療データの分析を行うことができるようになっています。

「WhytPlot」中身公開!

DPCデータを中心とする大量のパブリックデータを取り込み、組み合わせ、解析し、必要とされるであろう様々なチャートを簡単な操作で出力できるシステムが「WhytPlot」です。ビジュアライズされたデータ結果を多角的に見ることにより、それぞれに相応しいマーケティングツールとしての力を発揮します。



▶ 分析メニュー(チャート)の選択

基準となる分析メニューは以下の3つ。

市場分析 エリアの動向を把握するメニュー

競合分析 近隣病院との比較を行うメニュー

自院分析 ひとつの病院を深掘りするメニュー

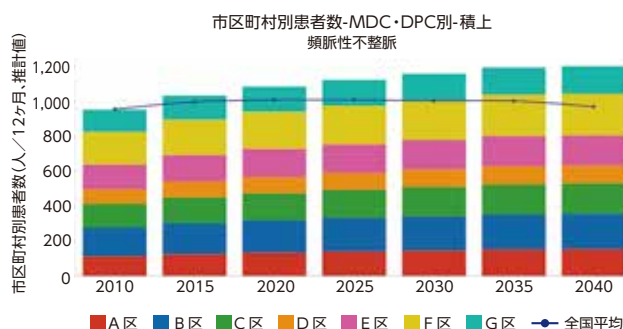
それぞれのメニューから更に細分化したメニューが用意されており、総メニュー数は100を超えます。

市場分析 市区町村別の頻脈性不整脈の患者数予測

2010年を起点として2040年までの頻脈性不整脈の患者数予測を表したチャートです。色別の棒グラフは選択した市区町村の情報を示しており、折れ線グラフは全国傾向を示しています。

選択した地域における、今後の患者数増減について、ひと目でわかるようになっていことがご理解いただけるかと思えます。

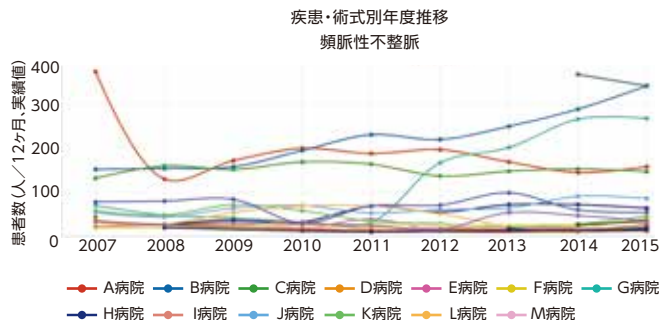
このチャートから導き出されるひとつの答えとしては、患者数のピークとして全国傾向が2025年を示しているのに対し、このエリアでは2040年まで患者数が増加し続けると予想できる、ということになります。



競合分析 疾患・術式(頻脈性不整脈)別の年度推移

2007年から2015年にかけての頻脈性不整脈の患者数の推移を表したチャートです。色別の折れ線グラフは選択した病院を示しており、推移で見ることで患者数の増減について、ひと目で把握することが可能となります。

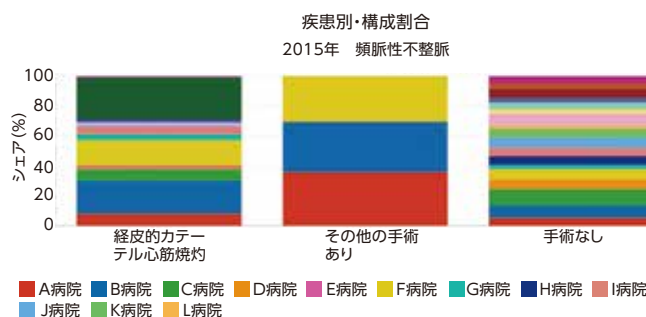
このチャートから導き出せるマーケティングのヒントとしては、2007年に一強だったA病院が急激に患者数を減らした理由、G病院の急激な患者増加の理由、B病院の順調な患者数増加の理由、などについて検討を深めることにより、自らの病院への集患に結び付けることができると考えます。



自院分析 疾患別(頻脈性不整脈)・構成割合(術式別)

2015年の頻脈性不整脈に対する術式別割合を表したチャートです。色別の棒グラフは選択した病院を示しており、病院ごとに強みとなる術式について可視化することができます。

疾患別・構成割合チャートでは、術式別以外にもMDC別、DPC別の構成割合を表示させることができるため、各病院の得意分野について分析することが可能となります。



リーズンホワイが提供する新たなサービス「WhytPlot(ホワイトプロット)」について、ほんの少しでもご理解いただけたでしょうか?多くの皆さまにご興味をもっていただければ幸いです。次回(9月号)は、「WhytPlot」の具体的な活用事例についてご説明させていただく予定です。

お問い合わせ先

リーズンホワイ株式会社 *Reason Why*

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11-1

オランダヒルズRoP 1201

☎ 03-5530-8297

<https://www.reasonwhy.jp>

✉ info@reasonwhy.jp